



THE SOCIETY FOR HAPPY LIFE OF CATS AND PEOPLE

会報

発行者

青葉区ねことの暮らしを考える協議会

第10号

協議会事務局 PHS:080-3497-2049・045-961-2513

会長 井本史夫

平成19年9月5日発行

活動レポート (H19春夏)

第6回「定期総会開催」(6月7日)

会員、来賓の方々に列席していただき、総会を開催いたしました。18年度の行事、決算報告と19年度の予算案承認など、例年通りの議事に加えて、一部役員の変更も承認されました。

福岡市をはじめ、当協議会をモデルケースとして活動の輪が広がっています。今後とも人と猫との幸せな共生を目指していきましょう。

会長 井本史夫

今期 新役員(平成19年度～)

会長	: 井本 史夫	井本動物病院 院長
事務局長	: 川崎 康宏	ピュア動物病院 院長
会計理事	: 堀川 智生	ベルジェ藤が丘動物病院 院長
理事	: 太田 成江	神奈川捨猫防止会
理事	: 三橋 米子	かながわ野生動物サポート ネットワーク会員
理事	: 加藤 賢郎	青葉区保健活動推進委員会 会長
理事	: 日向 千絵	ニュータウン動物愛護会
理事	: 西 康男	にし動物病院 院長
理事	: 武井 俊夫	武井ペットクリニック 院長
理事	: 石川 俊	ペットクリニックいしかわ 院長
理事	: 小林 尚子	神奈川捨猫防止会
理事	: 山下理恵子	新荏田ねこ連絡会
理事	: 長澤 恵子	神奈川捨猫防止会
理事	: 瀧口 純子	保健活動推進委員会 副会長
理事	: 井上満知子	キャットメイト
理事	: 斉藤 正美	キャットメイト
監査	: 土志田聖二	保健活動推進委員会 副会長
顧問	: 野村 良信	青葉福祉保健センター長
顧問	: 鈴木 憲太	青葉区獣医師会会長
参与	: 横溝 力男	青葉区福祉保健センター 生活衛生課長



今年度私達はキャットメイトから理事になりました。どうぞ宜しくお願いします。

わが家の庭に一年余、一日も欠かさずことなく通ってきたメス猫のシャーちゃん姿を現さなくなり一ヶ月以上過ぎました。食事を残すことがあったので体力が落ちていたのかも知れません。先日も白猫君が病死しました。彼等は家猫と違い、本当に短命だと改めて実感させられます。

温かい寝床には恵まれなくても、不妊手術をした野良猫を地域の猫として、せめて空腹を満たす食事が与えられることをご理解を願うばかりです。

ピンクキャットの会 井上 満知子

理事会に二回程出席し感じたことですが、一口に人と猫との共生と言っても現実にはなかなか難しいことです。飼いきれなくなったり、面倒を見きれないと言った理由で殺処分になっていく子猫や成猫を思う度、何とも複雑な思いです。これまでの可哀想という一時的な感情や自己満足で猫達の世話をするのではなく、不幸な猫を殖やさないために、私も協力していきたいと思えます。

ファンシーキャット 斉藤 正美

入会セットができました。

・入会を希望される方 ・当協議会やガイドラインについて知りたい方へ

- ①当協議会のご案内
 - ②青葉区ねことの暮らしガイドライン
 - ③入会申込書
 - ④入会金用振込用紙
- ご希望の方は { 青葉区福祉保健センター生活衛生課
青葉区獣医師会加入の動物病院
各理事

区民祭り、健康フェスティバル

11月3日(文化の日) 今年も参加します。

詳しくは広報青葉10月号にてお知らせします。

- 協議会オリジナルグッズ販売
- バルーンアート
- 猫ちゃんと写真を撮ろうコーナー

楽しさいっぱい!!
みんなで遊びに来てね



商品の売り上げは全て不幸な猫を増やさないための活動資金(不妊・去勢手術など)にあてられます。



講師：中川 志郎 先生

獣医師
財団法人 日本動物愛護協会理事長
元上野動物園園長（日本初のパンダ、
コアラの飼育プロジェクト担当）

「猫は何をみているか」

ネコの来た道、そしてこれから

～人と自然をつなぐ動物～

「人間は動物の一種なのだ」と改めて感じさせられるすばらしいお話でした。
お話の一部をご紹介します。

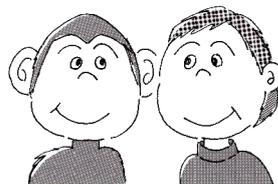
地球上に生物が生まれて38億年

ヒトが生物の一種として登場したのが500万年前。
ヒトはその殆どの時間、動物との共存の関係にありました。



ヒトはチンパンジーから分かれ、その能力を飛躍的に発展させました。しかしヒトとチンパンジーのDNAレベルでの差は1.23%にしか過ぎません。又生理的能力は殆ど変わりません。

ぼくたちは仲間だ!



現代 人間の文化は一つの種として完成しているのではなく

- 宇宙ステーションを作る民族もいれば
- 一万年前と同じ生活をしている民族もあります。



こんなバラエティーに富んだ動物は他にいません。

現代人の新たな問題

★動物虐待と犯行の関連性が指摘されています。
(平成9年 神戸 酒鬼薔薇聖人の事件に代表されます。)

★物質的豊かさ(モノ)は必ずしもQOL(クオリティオブライフ)に結びつくとは限りません。

精神的豊かさ(ココロ)を取り戻すことの緊急性が叫ばれています。

法律では救えません。

救えるのは心です。

『生き物を大切にする心＝人間を大切にする心』です。
イコール

お話の後の質問コーナー

Q 鳥が好きな夫人に会いました。彼女は猫が嫌いだと言います。私は彼女とケンカになってしまいました。近所にも猫嫌いな人が多く困っています。どうしたら良いでしょうか。

A 現在、私達が動物と接する機会はとても減ってしまいました。江戸時代は1日に15種類の動物に会うことができましたが、今は3種類。ドク虫も ナメクジも人間も種の1つだと実感することが大切ですね。例えばライオンはカモシカが憎くて襲うのではありません。ライオンは弱っているモノを食べる→種の保存には不可欠なのです。
鳥には鳥の良さ、猫には猫の良さがあるのです。
お互いがいることにより、自然が成り立っているんですね。

Q うちの猫はスズメやモグラなどを捕まえ、得意そうに運んでくるのですが・・・

A 自分の収穫物であることを宣言し、自分がいかに優れた能力の猫であるかをご主人様に見せびらかしているのです。
獲物は一気に殺さず生きたまま運んでくるのですが、それは決して残酷なのではありません。
人間の価値観で判断してはいけません。



毎月第2水曜日

キャットメイト交流会



お茶を用意して待っています。

★スタッフ、獣医師を交え、日頃の悩みや健康相談などざっくばらんにおしゃべりしながら楽しい手作りタイムを過ごしましょう！

誰でも簡単にできます。



手作りの作品は区民祭り等で販売し、売上げは全て不幸な猫を増やさないための活動資金(不妊、去勢手術など)にあてられます。

★キャットメイト以外の方もご参加いただけます。皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

★ご都合のつく短時間のご参加でもオーケーです。



時間：午後1時～5時

場所：青葉区役所会議室

(部屋番号は当日1階エレベーター前の掲示板でご確認ください)

当日出席予定の先生方

9月12日 (水)	ベルジェ藤が丘動物病院院長 堀川智生 先生
10月10日 (水)	ペットクリニックいしかわ院長 石川俊 先生
11月14日 (水)	にし動物病院院長 西康男 先生
12月12日 (水)	武井ペットクリニック院長 武井俊夫 先生
1月9日 (水)	井本動物病院院長 井本史夫 先生
2月13日 (水)	ピュア動物病院院長 川崎康宏 先生
3月12日 (水)	ベルジェ藤が丘動物病院院長 堀川智生 先生

先生のご都合により、急遽変更になる事があります。

来年度以降の日程につきましては、また追ってお知らせ致します。

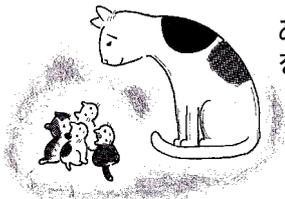
お問い合わせ

協議会事務局 電話：080-3497-2049
青葉福祉保健センター生活衛生課

電話：978-2463~4

ママ猫子猫物語

山下理恵子



ある日、ママ猫は一大決心をして古い物置から子猫たちを外に連れ出しました。「そろそろご飯も食べさせなきゃ。私のミルクだけじゃ足りなくなったわ…」
いつもご飯をくれるお家に真っ直ぐ向かいます。
「おはようございます。私の子供たちです。どうぞよろしく。」お家の奥さんはびっくりしました！
「まあ！子猫がいたの？どうしましょう！」

こんな経験をしたことのある方は結構いるはずですが。そんな時は慌てず、まず協議会にご連絡下さい。ママ猫の不妊手術と子猫の保護の仕方、貰い手探しのお手伝いやアドバイスを致します。



あらためて不妊・去勢手術の大切さを考えてみよう。

23万匹

平成17年度全国の行政による
猫の致死処分数（90%は子猫）

不妊手術は妊娠中の猫でもできます。
不妊手術は危険性の高い手術ではありません。

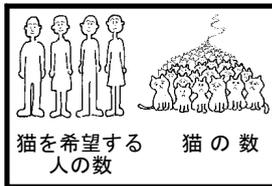
捕獲に戸惑って
いろいろうちに産んでしまった。
外に飛び出して
妊娠して帰ってきた。
(室内飼いの場合)

子猫の貰い手ぐらい
簡単に見つかると思
っていたら見つからず
結局 親子まとめて
飼う羽目になった。

夏場の手術は
傷が化膿すると思い
秋まで待っている
うちに産んでしまった
まだ
子猫だと思っていたら
子供を産んだ。

このような声が後を絶ちません。「自治体は引き取られた猫を死なせるばかりで生かす努力をしていない。」と非難をする人もいますが、譲渡して生かすには限界があるのです。

行政側も**※致死処分数減少への取り組み**を行っています。当協議会も今まで通り不妊・去勢手術の重要性を広くアピールしていきます。そして猫との幸せな生活を目指しましょう。



※「行政の取り組み」（横浜市の場合）
猫・犬の不妊・去勢手術推進事業
この事業は飼育される見込みのない子猫や子犬を増やさないために、手術費用の一部を横浜市と（社）横浜市獣医師会が助成するものです。

キャットメイトIDカードを活用しましょう！

キャットメイトの皆さん、日々ほくたろの世話、環境整備、繁殖制限など本当にご苦労さまです。次のような経験はありませんか？

- ・夜のエサやりで不審者扱いされた。
- ・エサをやるから猫が増える と誤解された、など

近隣の方々に対し皆様の活動実態をより明確にするため、又、猫の適正な飼養についての理解を広めるために、このIDカードが役立つ事と思います。

キャットメイト
(のら猫生活改善支援者)

人と猫の共生を目的に設立された「青葉区ねことの暮らしを考える協議会」認定「青葉区ねことの暮らしガイドライン」に沿って、周辺住民から了承を得られる場所で適正に猫の世話（餌やり、不妊手術、環境整備等）を行い責任を持って地域での保護者となるよう努めています。

裏 ↓ 表

悪用防止のためお渡しした時にご記名をお願いします。

首から下げて 又名刺としてもご利用頂けます。お一人様何枚でも（首下げ式カードケース付き）

ご希望の方は青葉区役所福祉保健センター衛生課窓口へ

賛助会員並びにご寄付の御礼

- 賛助会員**
- ・青葉区食品衛生協会様
 - ・森久保薬品株式会社様
 - ・大日本住友製薬（株）
 - ・アニマルサイエンス部様
 - ・仏教平和会延命地藏尊様
 - ・イソップ薬品株式会社様
 - ・ファイザー株式会社様
 - ・日本全薬工業株式会社様
- ご寄付**
- 岡田貴久子様 村瀬芳子様 岩本弘子様 脇慶子様 土屋志津子様
内田和夫様 岩國欽子様 B5ワイン会様

募金総額¥178,684— 多額の賛助、ご寄付をありがとうございました。（各動物病院設置の募金箱を含む）

会費の納入

まだお済みでない方はお近くの郵便局より同封の振込用紙にてお願いいたします。既に納入されている場合は、行き違いですのでご了承ください。振込手数料は会員様のご負担となります。

郵便局振り替え口座
(00290-6-16690)

総会（6月）講演会（2月）の会場でも納入をお受けいたします。

各種お問い合わせは事務局まで